

芳ノ元トンネル・丸目トンネル掘削土対策検討会議（平成21年度 第3回）
議 事 概 要 （速 報）

- 日 時 平成21年12月22日（火） 10:00～12:00
- 場 所 宮崎河川国道事務所 1階大会議室
- 出席者
- ・委 員 横田委員長、伊藤(健)委員、伊藤(高)委員、西委員、溜淵委員
後藤委員
 - ・アドバイザー 富山主幹（欠席）、塩井川主査
 - ・事務局 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所

- 議 事
1. 開 会
 2. 議 事
 - ・水質モニタリング結果の報告
 - ・対策工の検討
 3. その他
 4. 閉 会

○審議結果
事務局より「水質モニタリング結果」、「対策工法（案）」を説明し、審議を行った。

審議概要は下記のとおり。

- ・水質モニタリング結果では、環境基準値を大幅に下回る状況にあり、盛土場周辺の水は安全な状態である事が確認された。（環境基準値の概ね、半分以下。）
今後も、念のため、水質モニタリングを継続する。
- ・本線盛土場の対策工法（案）は、各種調査結果から、『吸着層工法』が妥当である。
早急に、地元関係者と協議し、対策工の設計・施工に着手する必要がある。
- ・清武盛土場は、今後の維持管理による地元負担を考慮すると、本線の盛土場に移動するほうが望ましい。

表-1 盛土場付近の河川水および地下水の水質検査結果

トンネル名	採取場所	溶出量			
		砒素(mg/l)	ほう素(mg/l)	ふっ素(mg/l)	鉛(mg/l)
丸目トンネル	清武盛土場 表流水	ND	ND	ND～0.08	ND～0.002
芳ノ元トンネル 丸目トンネル	本線盛土場 表流水	ND～0.001	ND～0.2	ND～0.24	ND～0.005
	本線盛土場 地下水	ND	ND～0.50	ND～0.28	ND～0.004
環境基準値		0.01	1.0	0.8	0.01

※ 溶出量:7月～11月の計7回(うち2回は降雨時)の最大値と最小値

※※ ND: 定量下限値未満(含まれる量が極端に少なく測定ができないことです)

芳ノ元トンネル・丸目トンネル掘削土対策検討会議 委員・アドバイザー名簿

委 員

- よこた ひろし
◎横田 漢 宮崎大学 産学連携センター地下水砒素汚染部門 特任教授
- いとう けんいち
伊藤 健一 宮崎大学 産学連携センター地下水砒素汚染部門 特任准教授
- いとう たかし
伊藤 高 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 事務所長
- にし とよかず
西 豊和 九州地方整備局 宮崎河川国道事務所 道路副所長
- たまりぶち こうじ
溜瀧 孝治 西日本高速道路株式会社 宮崎工事事務所 所長
- ごとう じゅんじ
後藤 順治 西日本高速道路株式会社 宮崎工事事務所 高鍋工事長

アドバイザー

- とみやま のりたか
富山 典孝 宮崎県 環境森林部 環境管理課 主幹
- しおいがわ ひろひさ
塩井川 裕久 宮崎県 環境森林部 環境管理課 主査

※◎印：委員長

(五十音順 敬称略)

以 上

吸着層工法の概要

吸着層工法は、掘削土の下に吸着材と良質土を混合した吸着層を敷設し、掘削土から溶け出した有害物質を吸着層で捕捉することにより、周辺環境への溶出を防止します。

